



里川の構想は
水の流れという資源を
使いながら保つ方法や仕組みを
改めて見直す
きっかけとなるのではないだろうか
その出発点として、異なる領域の専門家から
川と人間のかかわりや、
川をめぐる人間同士のかかわりについてうかがいました
実体として存在する川に
さまざまな人がかかわることで
里川という場に変容していく過程を
皆さんのお話から想像してみませんか

特集「里川の構想」

水の文化 15号 2003年10月

里川ーこれからの川と都市 高橋裕 2

「見直し」でつくる里川 大熊孝 4

英国生まれの「コンパクトシティ」日本に適用すると 海道清信 9

都市の川を現代のコモンズに 菅豊 14

現代都市の「里という居住地」とは 森まゆみ・陣内秀信 19

生きものと人が川を合作する 鷺谷いづみ 26

水の文化実習実践取材 佐賀 自然と暮らしを考える研究会

川を「里川化」する水車の復元 編集部 30

里川の構想 編集部 36

水の文化書誌 里川 古賀邦雄 40

水にかかわる生活意識調査から データで読む水の文化 インフォメーション 42

43